

# 杉並区立男女平等推進センター

## 情報・資料コーナー



ご利用ください！



ゆうCan  
70号  
男女平等推進  
センター情報誌  
新着図書紹介号  
令和6年3月  
発行

男女平等推進センターの「情報・資料コーナー」には、男女共同参画に関する図書が約3,500冊あり、どなたでも自由に利用できます。話題の図書や絵本などもあります。

今回、25冊の新着図書を揃えましたので、ぜひお立ち寄りください。

※図書の貸出には利用者登録が必要です。詳しくは下記にお問い合わせください。



### 新着図書の紹介

○：区立図書館になく男女平等推進センターに蔵書

タイトル・著者・出版社

	市川房枝、そこから続く「長い列」 —参政権からジェンダー平等まで—	野村 浩子	亜紀書房
	お金の知識があるだけで あなたが見られるはずの とびきり輝く世界について	安藤 真由美	日経 BP
	おしゃべりから始める私たちのジェンダー入門 暮らしとメディアのモヤモヤ「言語化」通信	清田 隆之	朝日出版社
	おそろおそろ育休	西 靖	ミシマ社
	女の子たちと公的機関 ロシアのフェミニストが目覚めるとき	ダリア・セレンコ	エトセトラブックス
○	国際セクシュアリティ教育ガイダンス 改訂版 科学的根拠に基づいたアプローチ	ユネスコ（編）	明石書店
	DIE WITH ZERO 人生が豊かになりすぎる究極のルール	ビル・パーキンス	ダイヤモンド社
○	世界を動かした素敵な女性トップリーダー23人 国際的に活躍できる日本の女性リーダーを創る	山中 燐子	リフレクト
	世界を救うmRNA ワクチンの開発者カタリン・カリコ	増田 ユリヤ	ポプラ社

(裏面へ続く)



## 杉並区立男女平等推進センター

〒167-0051

杉並区荻窪 1-56-3 (ゆう杉並2階) TEL03-3393-4410

ホームページ

杉並区立男女平等推進センター

検索



	「助けて」が言えない 子ども編	松本 俊彦	日本評論社
	「助けて」と言える社会へ 性暴力と男女不平等社会	大沢 真知子	西日本出版社
	闘いの庭 咲く女 彼女がそこにいる理由	ジェーン・スー	文藝春秋
	父ではありませんが：第三者として考える	武田 砂鉄	集英社
	なぜ男女の賃金に格差があるのか 女性の生き方の経済学	クラウディア・ゴールドディン	慶應義塾大学出版会
	日台万華鏡：台湾と日本のあいだで考えた	栖来 ひかり	書肆侃侃房
	話す力：心をつかむ44のヒント	阿川 佐和子	文藝春秋
	離れていても家族	品田 知美（他）	亜紀書房
○	風刺漫画で説く 女を待つバリア	西田 淑子	現代書館
	埋没した世界 トランスジェンダーふたりの往復書簡	五月 あかり 周司 あきら	明石書店
	娘と話す、からだ・こころ・性のこと	高尾 美穂	朝日新聞出版
	明治のナイチンゲール大関 <sup>ちか</sup> 和物語	田中 ひかる	中央公論新社
○	モラニゲ モラハラ夫から逃げた妻たち	榎本 まみ	飛鳥新社
○	労働系女子マンガ論！	トミヤマ ユキコ	タバックス
	わたし×IT＝最強説：女子&ジェンダーマイノリティ がITで活躍するための手引書	Waffle	リトルモア
	われらはすでに共にある：反トランス差別ブックレット	反トランス差別ブックレット編 集部（編）	現代書館

ちょっと紹介

おそろおそろ育休



西 靖（著）  
ミシマ社

昭和生まれのアナウンサー、コロナ禍の中、50歳を前におそろおそろ育休取得「たいへんやけどおもしろいで」。家族と一緒に過ごす日常の時間がどんなに貴重か、じんわりしみじみ伝わってくる。

明治のナイチンゲール大関<sup>ちか</sup>和物語

田中ひかる（著）  
中央公論社



明治中期、家老の娘、大関<sup>ちか</sup>和は妻を囲う夫と離縁し、女中をしながら英語を学び通訳となる。看護学校の誘いを受けるが、当時看護婦はお金のために命まで差し出す賤業と言われていた。日本の職業看護婦の礎となった和<sup>ちか</sup>の人柄と生涯を描く。